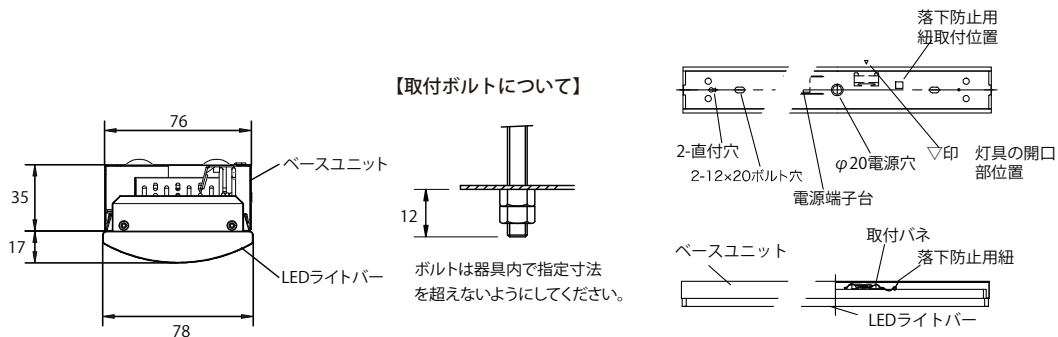


## LED ライトバーとベースユニットの組合せについて

■照明器具の工事に関しては、電気工事の有資格者の施工管理が義務付けられています。工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

■40W形のLEDライトバーは40W形のベースユニットと組み合わせてご使用ください。20W形のLEDライトバーは20W形のベースユニットと組み合わせてご使用ください。

完成品	品名/品番	ベースユニット品番 (器具本体)	LEDライトバー品番 (光源)
40W形 トラフ	40W形ベースライトトラフ形 高輝度2灯タイプ	UL-12TS-50C	LB-1200-50C
	40W形ベースライトトラフ形 標準2灯タイプ	UL-12TS-50S	LB-1200-50S
	40W形ベースライトトラフ形 標準1灯タイプ	UL-12TS-50E	LB-1200-50E
20W形 トラフ	20W形ベースライトトラフ形 標準2灯タイプ	UL-06TS-50S	LB-0600-50S
	20W形ベースライトトラフ形 標準1灯タイプ	UL-06TS-50E	LB-0600-50E



**！ 注意** 誤った取扱いをした場合、人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を表示しています。

- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常が無くても内部の劣化は進行しています。点検・交換を行ってください。
- LED照明器具の光源寿命は60,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックリスト」に基づき自主点検してください。  
(「安全チェックリスト」は当社にお問い合わせください。)
- 3年に1回は工事店などの専門家による点検をお受けください。  
点検せずに長時間使い続けるとまれに発火・感電・落下などに至る場合があります。

## 保証について

- 保証について 本製品の保証期間は2年間です。24時間連続使用の場合や、1日20時間以上の長時間使用の場合の保証期間は1年間とします。
- 保証書について 保証書が必要な場合は、代理店または弊社営業所へお申し出ください。

## ■お問い合わせ

※本書の通りに正しく施工したにも関わらず、不点灯の場合は下記までお問合せください。

## オーウェル株式会社

■大阪本社  
ライティングシステム部  
〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島 5-13-9  
TEL:06-6473-1034 FAX:06-6476-2201

■東京店  
ライティングシステム部  
〒140-0001 東京都品川区北品川 3-6-17  
TEL:03-6812-8605 FAX:03-6812-8614

## 取扱い 説明書

# 一体型LEDベースライトトラフタイプ **Owell**

このたびは、オーウェルLED照明器具をご購入いただき、まことにありがとうございます。  
ご使用前に、必ず、本書をお読みいただき、正しくご使用ください。  
なお、本書は必ず、保存してください。  
紛失された場合やご不明な点、お気付きのことがありましたら販売元あるいは発売元までご連絡ください。  
※本書の内容は、改良のため予告なしに変更する場合がありますのであらかじめ、ご了承ください。

## ■安全上のご注意

本説明書には、安全にお使いいただくために次のような表示をしています。  
その表示を無視して誤った取扱いをすることによって生じる危害や損害の程度を「警告」と「注意」に区分し、説明しています。  
よくお読みいただき、正しく施工していただくようお願いいたします。

### 表示について

- ⊗ 絶対にしては**いけない**禁止事項を表示しています。
- ！ **しなければならない**強制事項を表示しています。

## ■施工上の注意点

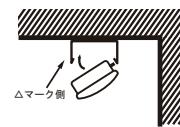
**！ 警告** 誤った取扱いをした場合、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を表示しています。

- ⊗ ●施工の際は、電源を切ってから行ってください。作業中は、危険ですので通電しないでください。
- 本製品の改造・分解は、重大な事故になる可能性があるため絶対に行わないでください。
- 定格電圧・電流以外の入力は絶対に行わないでください。重大な事故になる可能性があります。
- 製品内蔵のACDC電源以外は使用しないでください。
- LEDライトバーを単独で使用しないでください。必ず指定のLEDライトバーとベースユニットと組み合わせてご使用ください。落下・感電・火災の原因となります。
- LEDライトバーが破損した状態で使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- ！ ●電気工事は、必ず電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」、及び本説明書に従って行ってください。
- 配線の処理は、本書にしたがって確実に絶縁処理を行ってください。万一ショートした場合、発火の原因になり危険です。
- 本製品を取付の際は、本取扱い説明書に従い、質量に耐える場所に設置してください。製品の落下、感電、火災等の原因となります。
- アース工事は「電気設備に関する技術基準」に従い、確実に行ってください。アースが不完全な場合には、感電や故障の原因となります。(D種(第三种)接地工事)

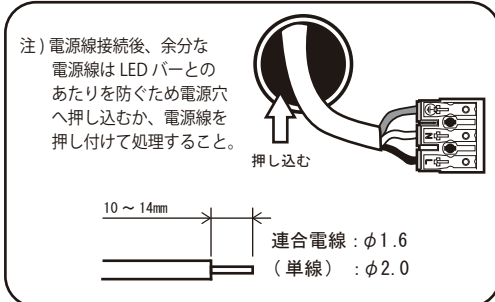
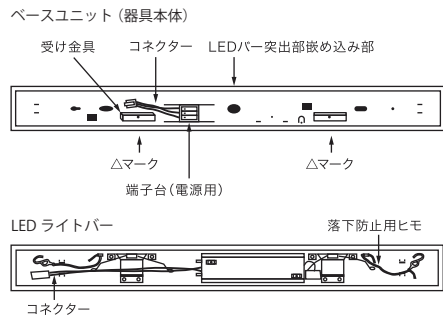
**！ 注意** 誤った取扱いをした場合、人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を表示しています。

- ！ 設置前の注意事項
- 本製品は屋内専用です。屋外や雨の吹き込みを受ける場所、直射日光のあたる場所、湿気の多い場所、振動の大きな場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 周囲温度は、-20～45℃以外では使用しないでください。指定外の周囲温度で使用すると短寿命の原因となります。
- 一般屋内でご使用の場合でも、器具周辺に硫黄成分が存在する場所では使用しないでください。  
(一部の食品、車の排気ガスには硫黄成分が含まれています。)光学性能に影響を与える場合があります。
- LEDライトバーのパネルはポリカーボネート製のため、直射日光のあたる場所などの紫外線の多い場所、ヘキサソルボンなどの有機溶剤を使用される場所では使用しないでください。パネルの劣化・破損の原因となります。
- 外装は塗装が施されているので、傷が付かないよう注意してください。  
-特に発光部(樹脂プレート)に異物・傷などが付かないよう注意してください。
- 照明器具の清掃は、水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤では拭かないでください。変色などの光学性能の劣化、変質、強度低下による故障の原因となります。
- 調光機能のついた機器や回路には絶対に取り付けしないでください。破損・発煙の原因となります。

- ！ 使用前の注意事項
- 電源スイッチにリモコンリレー等をご使用の際は、リモコンリレーの容量に対する接続数の制限がありますので、詳しくは弊社担当者までお問い合わせください。
- ！ 施工上の注意事項
- LEDライトバーの取り付けには方向性があります。壁面付近に取り付ける場合、本体の△マークを室内側にしてください。

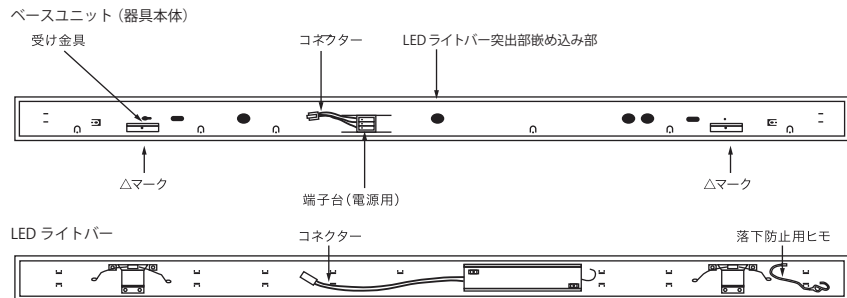


20W形【トラフタイプの例】



※接続が不完全な場合や容量オーバーの場合、火災の原因となります。

40W形【トラフタイプの例】



1. 取り付け前の確認

- ・蛍光灯器具から本製品に取り替える場合、プレーカーの交換が必要な場合がございます。予めご了承ください。
- ・器具質量【例】約2.5kg：ベースユニット+LEDライトバー)に十分に耐えるよう、取付ボルト又は木ネジ等で取付部の強度を確保してください。
- ※不備があると器具落下・感電の原因となります。

2. ベースユニット(器具本体)

2-1. ベースユニットの方向性の確認

- ・本体側面にある△マーク側を確認ください。
- ・△マークの反対側にLEDライトバーの突出部を嵌め込みますので、その方向性を考慮して、本体の方向を揃えて設置するようにしてください。

2-2. ベースユニット(器具本体)の取り付け

- ・電源線、アース線を本体の電源穴から引き込んでおいてください。
- ・本体を取付ボルト又は木ネジで確実に取り付けてください。(取付ボルト推奨トルク値：1.5N.m)
- ※不備があると器具落下の原因となります。

2-3. 電源線・アース線の接続

- ・電源線・アース線を確実に端子台(電源用)に差し込んでください。
- ・D種(第3種)接地工事が必要です。
- ・端子台の最大送り容量は右表の通りです。

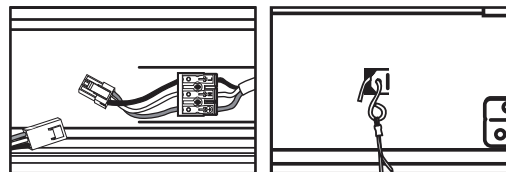
端子台の最大送り容量

	高輝度2灯タイプ	5550 lm	11A
40W形	標準2灯タイプ	4050 lm	14A
	標準1灯タイプ	2050 lm	20A
	標準2灯タイプ	2200 lm	20A
20W形	標準1灯タイプ	1050 lm	20A

3.LEDライトバー

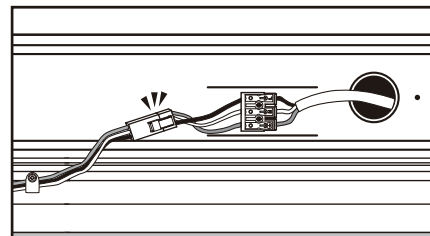
3-1.LEDライトバーの引っ掛け

- ・本体内の電源端子から出ているコネクターとLEDライトバーのコネクターの方向が合うように両者の方向を合わせてください。
- ・LEDライトバーにある落下防止用のひものS字金具を本体の取り付け部分に挿入し、金具をペンチ等でつぶしてください。
- ※取付が不完全な場合、LEDライトバー落下の原因となります。



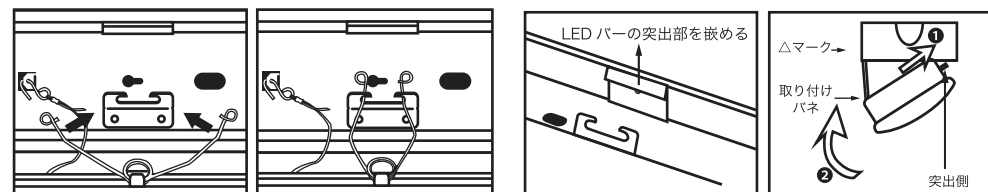
3-2.コネクターの接続

- ・本体とLEDライトバーのコネクターを確実に接続してください。『カチッ』と音がするまで嵌め込んでください。
- ※接続が不完全な場合、火災の原因となります。



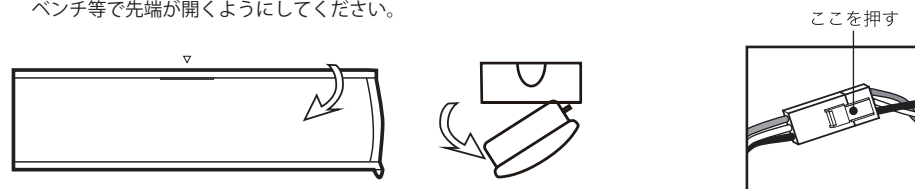
3-3.LEDライトバーの取付け

- ・LEDライトバーの突出側から挿入する。
- ・LEDライトバーの取付けパネルを本体の受け金具に確実に嵌めてください。
- ・コネクターの配線を挟まないようにLEDライトバーを本体に押し上げてください。
- ※不備があるとLEDライトバー落下の原因となります。



■LEDライトバーを取り外す場合

- ・本体の△マークを目印に、手でLEDライトバーを引き下げます。工具でこじ開けますと、LEDライトバー破損の原因となります。
- ・取付パネを本体の金具から外します。
- ・コネクターを外します。
- ・落下防止用のヒモを外します。本体側と接続されているS字金具がつぶされている場合は、ペンチ等で先端が開くようにしてください。



・コネクターを外すときは右図の矢印部を押して両コネクターを引き離すようにしてください。